

過去一ヶ年九州地方協調會の活動を報告する。詳細は報告書（別冊添付）の通りであるから一覽を願ふ。海員組合の内紛状態に就ては一日も早く平和に復ることを希望する。吾々の産業協力運動が次第に強力化し社会的に認めらるるに至り、中傷攻撃する者がある。取り上げる丈馬鹿馬鹿しいのであるが、勞資懇談會の内容を宣傳ビラの文句中に曝露して（北九州産業勞働研究會設立趣意書）協進勞働組合の配布を指す）あるがこれは今後の取扱に就ては協調會側に交渉中であるから打合の上地方協調會として決定したい。炭坑地方の暴力行爲脱法行爲等に對しては檢察當局に於て充分取締ることになつた。臨時工の問題に就ても違法行爲脱法行爲の取締を當局に要望してゐる。

以上の如く組合會議として着々成績を挙げ組合相互間の融和親睦を増進してゐることは九州地方協調會の誇りとするところであり、更に一層の成績を擧げて、國家産業の上に勞資問題の上に大なる貢獻を爲さんとするものである。

○質問意見なし承認

13、會計報告

飯島 林次郎

別冊報告書第九頁を朗讀

14、會計審査委員報告

黒木 松三

會計内容に何等汚點間違なく承認せり

○質問意見なし 承認

15、議案採擇委員報告

久保 時造

次の四議案を採擇せり 承認